

ひまわり



令和元年10月8日(火)

当たり前を大切に



日中の気温は高めですが、朝夕に冷え込む季節がやってきました。二十四節気では季節は寒露（朝夕に寒気を感じる頃。穀物の収穫時期。雁が渡り、菊が咲く。）です。体調管理をしっかりとしましょう。

10月に入り、連日のように高校の先生が来校されています。先日は推薦入試に関わり、他府県の先生がいらっしゃいました。その先生から、とてもいい話をうかがいましたので、皆さんに伝えます。

その高校は、ある競技で県でのトップ校。全国大会に出場している強豪校です。強豪校であるので、さぞかし競技力の向上に力を注いでいるのだらうというイメージがありました。ところが、部活動について書かれたプリントをいただき、先生の話聞かせていただくと、この学校の強さの原動力が書かれていました。

部活動の第一目標として掲げられていたのは「人間形成」と「人格の完成」であり、人間性を磨くことの重要性が強調されていました。その土台の上に「競技力の向上」があるというのです。また、部員が持つ「人生訓」「部員心得」というプリントには、心に響く多くの言葉が並んでいました。

- ・人の和を大切にする。・用具を大切に扱う。・部室は常に整理・整頓。
- ・良き頭脳から良き結果が生まれる。故に勉学に精励する。
- ・部員として誇りをもち、立派な言語・動作・服装であること。
- ・いやなことを言ってくれる人ほど、自分にとって大切な人である。
- ・規則は自由のためにある。秩序のないところに自由はない。
- ・苦労といって避けてみたら、避けたところに苦労が待っている。

これら以外にも、多くの金言が書かれていました。また先生は、いくら競技力があっても、授業中に寝ていたり、成績が下がれば試合には出さないと仰っていました。これらのことが、この部の全国大会出場を支えているのでしょう。当たり前のことの大切さを再確認しました。

先生の話聞いて、この学校に安心して本校の生徒を進学させることができると思いました。同時にその生徒が、人格の向上を目指すとともに、一流の競技人となってくれることを期待しました。

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

【東住吉中学校】で検索



QR code

東住吉中学校HP → <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j742691>